

大阪労働組合会議は五月十三日 全国労働組合会議設立  
 の勸誘状を全日本労働組合に発信した。此の結果として  
 六月二十日 大阪中ノ島公會堂に於て全国労働組合會議が  
 二日間に亘るが催された。之より先き 我が同盟組織部は  
 既に述べた如く、本部との打合せを終了し、同會議に對  
 し、西尾木五、原虎一、本山貞茂三氏出席することとした。  
 全国組合會議設立委員會  
 六月二十日中ノ島公會堂に於て開催され、出席団体は二  
 十六代表五十名である。  
 議長に坂本君が舉がられたが、先づ第一回に行ふべき  
 の資格審査なく、更に大阪組合會議の意見として小委員  
 設置案を提議し來つた。総同盟としては、先ず出席団体  
 の同意なき意見の報告をなすべしあると主張し、評議會等  
 の小委員會議置のソクなる意見と激烈なる討論をなした。  
 此處に於て先ず総同盟の主張通り決定せられるや、直ち

大阪組合會議の報告を求めたが、今會議は遂に成案  
 となし、十ヶ箇の林懇を求めて後報告せるも尚満足すべし  
 べきを得なかつた。  
 斯くて各団体の意見の発表に入つた。便宜上之を四種に  
 分ける。

一、費

兵庫縣労働組合、朝鮮労働同盟、西聯合會、日本労働  
 組合聯合會、日不労働組合、日不労働組合、日不労働

二、準

日本労働組合、東京市、西無産団体、大坂市  
 電自助會、東京市、西無産団体、大坂市

三、意

勸組合評議會、三重無産団体、協議會、日不労働